

はじめに

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。本説明書はMS方式ステレオマイクホンCMS-2の取扱説明書と併せてお読みいただき、そのあとは大切に保存してください。

使用上のご注意

■本機の使用範囲

本機は三研マイクロホン社製MS方式ステレオマイクホンCMS-2から出力されるMS信号をL/R信号に変換するためのマトリックスボックスです。指定された組合せ以外の用途で使用された場合の不具合はもとより機器の破壊に対して一切の保証はできません。

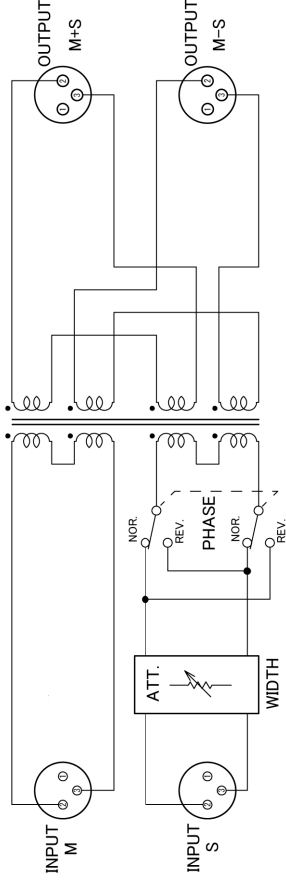
■適さない保管場所や使用場所

- ・許容動作環境（温度0°C～40°C、湿度 0%～80%）範囲外のところ。
- ・ほこりや砂の多いところ
- ・水滴が発生しやすいところ
- ・振動の激しいところ

■お手入れ方法

やわらかい布で拭いてください。シンナーやベンジンで拭くと表面塗装や印刷が溶けたりくもったりすることがあります。汚れがひどいときは水で薄めた中性洗剤を使い、あとで乾拭きしてください。

ブロックダイアグラム

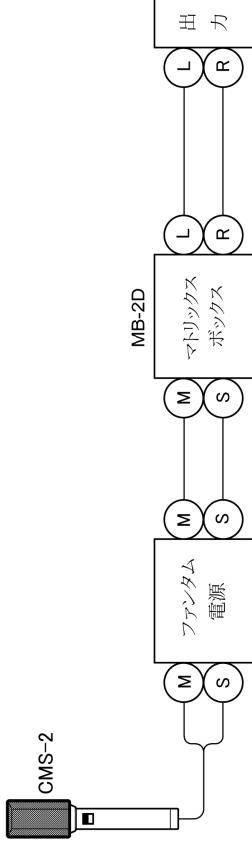


接続のしかた

* ご注意：本機はファンタム電源電圧を通過させることはできないのでファンタム電源は本機よりもCMS-2に近い側で供給してください。

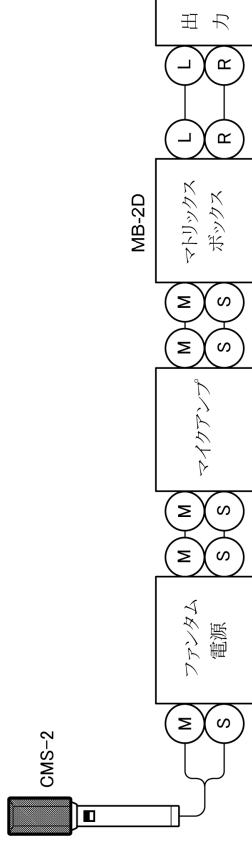
■基本的な接続

□ CMS-2 出力にファンタム電源を経由して直接接続する場合



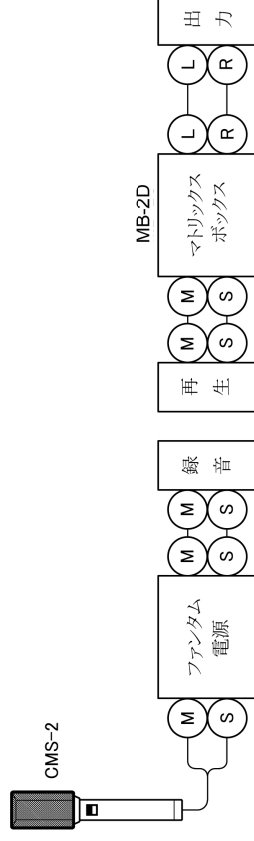
ステレオの拡がり角度調節はMB-2D でおこないます。

□ マイクアンプを経由して接続する場合



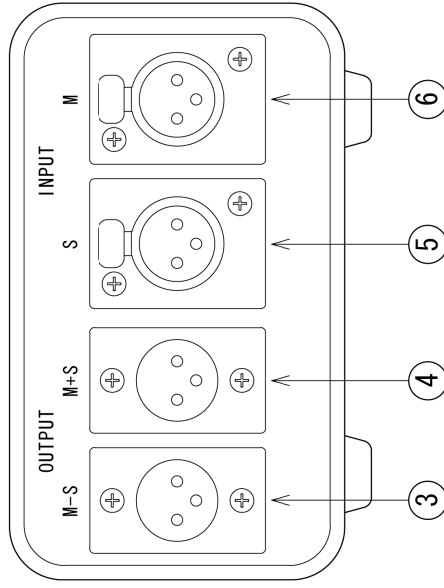
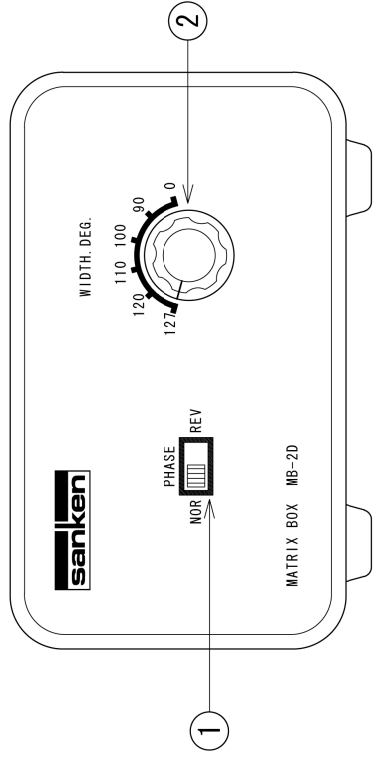
マイクアンプのS側レベルを操作することにより拡がり角度を調節することができます。このときMB-2Dの拡がり角度調節ツマミは127°に固定してください。またMB-2D側で拡がり角度を調節する場合はマイクアンプのS側レベルはM側と同じレベルに設定してください。

□ MS方式で録音された音源を再生時にL/Rに変換する場合



■接続ケーブルはステレオマイクホンCMS-2の取扱説明書を参照してください。

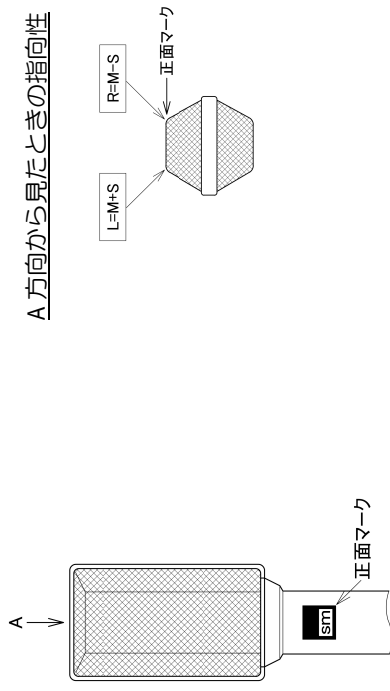
各部の名称とはたらき



番号	名称	はたらき
1	フェーズスイッチ	CMS-2ヘッドを上向きで使用する場合はNORに、天井から吊るなど下向きで使用する場合はREVに切換えます。
2	拡がり角度調節ツマミ	ステレオの拡がり角度を調節します。目盛は拡がり角度の目安です。
3	M-S 出力	ステレオ Rich 出力です
4	M+S 出力	ステレオ Lch 出力です
5	S 入力	CMS-2のS (Side) 系統出力を接続します
6	M 入力	CMS-2のM (Mid) 系統出力を接続します

指向性について

CMS-2の正面マークを基準にすると指向性はA方向から見たとき図のようになります。



A方向から見たときの指向性

仕様

項目	内容
巻線比	1:1 (2次側センタータップ)
周波数特性 (偏差)	30Hz~20kHz (±0.2dB)
最大入力	+10dBu (0dBu=0.775Vrms)
拡がり角度調節	6段階 (127°, 120°, 110°, 100°, 90°, 0°)
フェーズ反転スイッチ	NOR(ノーマル) , REV(リバース)
入出力コネクタ	XLR-3(F)×2 (入力) XLR-3(M)×2 (出力)
外形寸法	1: GND, 2: Hot, 3: Cold 120(W) × 75.5(H: ゴム足含む) × 160(D: つまみ含まず)mm
質量	1.1kg

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

三研マイクロホン株式会社
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-8-8
TEL(03)3392-6581 FAX(03)3393-2055
URL : www.sanken-mic.com